

ほけんだより

2022. 10. 3 NO. 5

むこ小学校 ほけんしつ
(おうちのひとといっしょによみましょう)

秋に気をつけてほしい こんな虫！！

● 毛虫に注意 ●

秋は毛虫が大好きな季節です。葉っぱをいっぱい食べるために、庭や公園の植え込み、街路樹にたくさんいます。木の近くを通るときには、注意してくださいね。毛虫に直接接触らなくても、風によって飛んできた毛が、体や服につくだけで痛みやかゆみのものであることもあります。

毛虫にさされたらどうするの？

＜症状＞

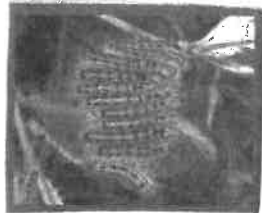
ぴりぴりとした痛みがあり、ふくれたり赤くなったりする。
その後、かゆみがでてくる。

＜手当て＞

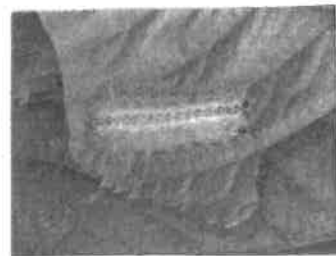
- ・毛が残っていたら、セロハンテープでペタペタして取る。
- ・さされた所を、石けんとみずでよく洗う。
- ・薬をつけて、よく冷やす
→ 抗ヒスタミン剤が入っているステロイド剤をぬりましょう。

* 庭木や植木、公園など身近なところで見ることの多い毛虫たち

チャドクガ



イラガ



この他にも、ドクガ ・ クロシタアオイラガ ・ マツカレ などの毛虫がいます。

● ハチに注意 ●

ハチに出くわしたとき、たいてい人は刺されては大変だと追い払ったり、物を振り回したりしますが、かえってハチが興奮して危険です。また、ハチは夏から秋にかけて、巣を作るため攻撃性が増してきます。

もし、ハチに出くわしたら、どうやって身を守ればよいのでしょうか？

ハチの目には、黒色はわかっても、白色はわからない という弱点があります。そして、左右に動く物しかとらえることができません。

もし、ハチが寄ってきたら白いタオルなどを頭からかぶり、じっとしているか、ゆっくりしゃがむ、後ずさりをするなどしましょう。



決して立ち向かったり、
おどろかせてはいけません！！

* ハチは毒をもっているのですが、花粉を運んだり、害虫を食べたりと、いろいろ役に立っているのですよ。

ハチにさされたらどうするの？

＜症状＞

やけるような痛みがあり、むずがゆくなる。
さされたところが腫れ、熱をもってくる。

＜手当て＞

- ・針が残っていたら、はらって取る。
(つまむと毒液を注入してしまう)
- ・さされた所を、石けんと水でよく洗う。
- ・薬をぬり、よく冷やす。
→「抗ヒスタミン剤が含まれた、ステロイド軟膏をぬりましょう。

* 毒液を吸い出す道具＝ポイズンリムーバーという名前です。

熱が出たり、気持ち悪い
時には、すぐ病院へ行く。

毒液を吸い出す道具も
ありますよ！